

## プロカルシトニン（PCT）測定法の変更について（お知らせ）

プロカルシトニンの測定法を、半定量法から**定量法**へ変更します。

開始日：平成 22 年 8 月 2 日（月）

	定量法	半定量法（注 1）
測定原理	ELFA 法	イムノクロマト法
測定時間	20 分	30 分
カットオフ値	0.5 ng/mL	
基準値	<0.5 ng/mL	陰性
採取容器	ピンクまたは赤（必要量：血清 200 $\mu$ L）	
保険点数	320 点（注 2）	

注 1：日当直時間帯及び緊急検査は半定量法になります。

注 2：エンドトキシンと同時に検査した場合は、プロカルシトニンのみの算定になります（外来患者と入院のDPC以外※の患者）

※ 移植目的患者、労災、24 時間以内の死亡患者、薬事法上の治験の対象患者、先進医療を受ける患者

プロカルシトニンは CRP や WBC の約 100 倍のコストがかかります。  
過剰なオーダーは控えていただくように宜しくお願いします。

### 判定の注意

- ・心臓手術後、真菌感染患者、ウイルス感染患者、川崎病患者、マラリア感染患者は、陽性になることがあります。
- ・RF 因子が高値を示す患者は、半定量法において偽陽性になることがあります。

不明な点につきましては微生物検査室（内線 5546）までご連絡下さい